

# 竹中平蔵教授が講義する 【問題解決スキルとしての経済古典】



講師

慶應義塾大学

グローバルセキュリティ研究所 所長

竹中 平蔵

Heizo Takenaka

お勧めしたい方

- 経済理論・政策について深く思索し、議論したい方
- 経済・社会思想に関わる古典をじっくり読みこみたい方

4/17<sup>±</sup>

第1回

14:00～16:00

## アダム・スミスの 「見えざる手」

近代経済学の祖と評され、18世紀後半に市場経済を最初に提唱した英国の経済学者アダム・スミスを取り上げ、経済システムにおける「市場」の役割と意義、その限界について議論します。

7/10<sup>±</sup>

第4回

14:00～16:00

## ハイエク、フリードマンが 考えた「自由な経済」

ハイエク、フリードマンが提唱した、市場経済を全面的に信頼した経済思想は、サッチャー改革やレーガノミクスに取り入れられ、大きな成果を上げたと言われています。現代に続く、構造改革や規制緩和の意味を論じます。

5/8<sup>±</sup>

第2回

14:00～16:00

## ケインズが説いた 「有効需要の原理」

減税や公共投資など、政府の政策により投資を増大させることで需要を喚起できるとした「ケインズ経済学」に着目し、経済システムにおける「政府の役割」について思索を深めます。

7/31<sup>±</sup>

第5回

14:00～16:00

## 下村治が提唱した 「成長戦略」

池田内閣のもと、高度経済成長のプランナーとして活躍した下村治は、国民所得倍増計画立案において中心的役割を果たし、日本の高度経済成長のメカニズムを体系づけました。下村理論を題材に、いま一番ホットな話題「成長戦略」にも言及します。

6/12<sup>±</sup>

第3回

14:00～16:00

## シュンペーターが唱えた 「創造的破壊」

20世紀初頭、シュンペーターは、企業の行う不断のイノベーション(革新)が、経済を変動させると唱えました。今もなお、企業家に向けて力強いメッセージを発する「シュンペーター理論」を通して、イノベーションの意義を考えます。

## 今だからこそ、「経済古典」

不況克服に、ケインズ政策の何が役立つのか—

新しい成長戦略にとって、シュンペーターは何を教えてくれるのか—  
世界経済が混迷するいま、経済システムや政策の意義を深く理解する必要性が高まっています。そこで、こうした経済“リテラシー”を高める出発点として、経済古典を再発見しながら味わう、いわば「問題解決のスキル」としてのケインズやシュンペーター等を探索する知的冒険を行います。

本講座では、スミス、ケインズ、シュンペーターなど古典と謳われた経済理論を取り上げ、狭義の学問としての古典学習ではなく、経済の本質を見る目と、困難な問題を解決する基本力を高めることに焦点をあてて、講義を行います。

現代社会が抱える諸問題から「経済古典」の意義を考える  
経済学は本来、「社会の問題を解決するスキル」として、まさに「実学」として発展してきました。こうした観点から、「思想が生まれた時代的背景」「人物像」「基本文献に示されていること」「今日的意義」について、講義を進めます。(基本文献の詳細は後日指定)

### 卓越した説明力を持つ竹中教授による講義

平易な語り口と分かり易い解説で世に知られ、卓越した説明力を持つ竹中平蔵教授が、とかく難解で分かりにくいと評される「経済古典」を、現代の経済や政策のあり方に結びつけて分かり易く講義します。

## 開 催 概 要

日 程	2010年4/17、5/8、6/12、7/10、7/31 (すべて土曜日)
回 数	5回
時 間	14:00 ~ 16:00 (2時間)
定 員	40名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	87,150円(税・教材費込)

## 講 師 プ ロ フ ィ ー ル

竹中 平蔵(たけなか へいぞう)

1973年一橋大学経済学部卒業後、日本開発銀行入行。同設備投資研究所、ハーバード大学、ペンシルバニア大学客員研究員、大蔵省財政金融研究室主任研究官、大阪大学経済学部助教授を経て、1990年慶應義塾大学総合政策学部助教授、96年同教授。2001年経済財政政策担当大臣、02年金融担当大臣を兼任。2004年参議院議員当選。同年経済財政政策・郵政民営化担当大臣、05年総務大臣・郵政民営化担当大臣。2006年より現職(経済学博士)。

#### ●主な著書

『研究開発と設備投資の経済学』(東洋経済新報社・サントリー学芸賞受賞)、『対外不均衡のメカニクス』(東洋経済新報社・エコノミスト賞受賞)、『経済ってそういうことだったのか会議』(日本経済新聞社)、『竹中マトリックス勉強法』(幻冬舎)、『構造改革の真実』(日本経済新聞社)、『改革はどこへ行った?—民主党政権にチャンスはあるか—』(東洋経済新報社)

## FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

### 参加者

講座名	
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

#### ■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで: キャンセル料は発生しません。◆開講27日~21日前まで: 参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日~14日前まで: 参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内: 参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

#### 個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。  
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>  
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

### 支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

### 割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [ ]
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

#### ■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先導・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)

◆20%割引: 105,000円(税込)以上の「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合

◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合

【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。)

【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

#### ■割引制度(法人)

「agora」および「ビジネスプログラム」へ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

### 〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2

三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111

E-mail: info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。

ご不要の方は右記にチェックをお願いします。